

4 価ヒトパピローマウイルスワクチン（ガーダシル®）

接種開始のお知らせ

平成 23 年 12 月 12 日より、4 価ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン（商品名 ガーダシル®）の接種を開始いたします。国内では、既に子宮頸がんの原因となる 16 型、18 型を含む 2 価 HPV ワクチン（商品名 サーバリックス®）が先行して使用されておりますが、ガーダシルは、16 型、18 型に加えて、コンジローマの原因となる 6 型、11 型を含んだ 4 価 HPV ワクチンです。

子宮頸がんは、近年 20-30 歳代の若い女性で発症率が高いことが知られています。また、コンジローマは症状の良性疾患ですが、いったん発症すると多発しやすく、治療の完了までに長期間を有します。ガーダシル®の接種により両者の予防が期待できます。また、子宮頸がんの予防については、20 歳より開始される子宮がん検診も併せて受けることで、早期発見、早期治療につながります。

ガーダシル®の接種対象者は、9 歳以上の女性となっています。ガーダシル®の標準的な接種スケジュールは、初回接種を 0 カ月として、0、2、6 か月の 3 回接種となります。

ワクチンの副反応として、主なものは接種部位の疼痛、腫脹、かゆみであり、接種された数%の方に発熱、頭痛などを認めております。いずれの副反応も、一時的なものであり、短期間で回復いたします。

ガーダシル®の接種開始にともない、サーバリックス®の当院での接種は終了いたします。また、以前サーバリックス®を 1 回あるいは 2 回接種されている方への追加接種として、ガーダシル®を使用することはできません。サーバリックス®の接種を希望される方は、サーバリックスを使用されている他の医療機関への受診をお願いいたします。